

マークレースへの姿勢を問う

二〇〇二年ナショナルピジョンコンクール・シンポジウム

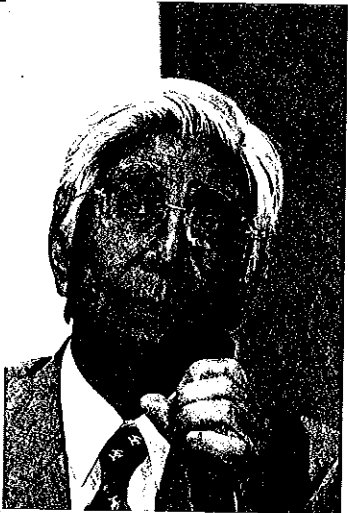
日本国内でマークレースを楽しむ愛鳩家は多い。今回はマークのポイント、さらにはレースに
対する思いまでを、懇親会の和やかな雰囲気の中、豪華なパネリストに熱心に語って頂いた。

岩田誠三鳩舎 (NPC実行委員長)

船津啓二鳩舎 (NPC全国優勝)

及川 茂鳩舎 (NPC二年連続シングル)

菅原 明鳩舎 (司会進行) *以下敬省略



岩田誠三鳩舎 (東海連合会・翔聖)
NPC実行委員長
☆74・78・98・00・01年クラウン賞

若鳩か成鳩か

菅原 まずはNPCへの参加の動機をお聞きしたいと思います。

船津 一昨年から昨年春にかけてレースをしていなかったのですが、NPCにも参加できなかったのですが、今春は二百キロレースで鳩自体がまとまって帰ってくるような状態でしたので、もしかしたらこのまま行けるかなと思って参加しました。

及川 日本全国でやりますので、有利不利が出るのは仕方ないことなのですが、今年の企画が現状ではベストに近いのではないかと思ひ、昨年よりも私自身評価しています。私は過去に、愛鳩の友社主催の千キロレースで当日一羽帰りの総合優勝を果

たしました。あの時は運がよかったのですが、今年の場合は運もさることながら実力も要したレースだったと思います。気合いを入れてマークしました。

岩田 私は今回のNPCの主旨には全面的に賛成して参加したのですが、及川さんは二年続けて入賞されて、大変凄いことだと思います。私共(東海連盟)は揃うことは揃ったのですが、当日帰りが悪かったため、記録は三百数羽で終わりになりました。分速が出ず、NPCに参加しても及川さんのところには足元にも及ばないような成績でした。ところで及川さんは成鳩を出されたのですか、若鳩を出されたのですか。

及川 私のチームは七割が成鳩でした。
岩田 私は若鳩ばかりでエントリしま

した、というのは私共の方は若鳩でないとして七百キロでスピードが出ないので。及川さんは二年連続入賞ということで、千キロ、七百キロの両方のレースで上位入賞というのは非常に鳩が安定しているのでしょうか。腕前もあるので参考にしたと思っています。菅原 船津さんはいかがですか。

船津 私のところは若鳩が主体でした。帰還率は連合会では五割程度だったので、私の鳩は八割くらいでした。

菅原 それぞれ違った選定をしていますね。今回、登録が二月十五日ということ、

船津啓二鳩舎(関東北部連合会)
NPC全国優勝

☆今春は農水賞総合二位等、上位入賞多数。



早い地区もあれば妥当な地区もあったと思います。それも踏まえつつ、候補鳩の絞り方や、その羽数をお聞かせください。

及川 今春のスタートは百二十羽で、NPCには一チーム投入しました。地区Nは第一マーク鳩で総合優勝しましたが、NPCのマーク鳩ではなく、若鳩でした。その若鳩をマークするのは持ち寄りの当日でよかったのです。NPCの場合は百キロ、二百キロが終わった時点でマークしないといけません。調子が分からないので七割が成鳩になってしまいます。成鳩の中で五回、十回、何千羽の参加レースで百位以内に来ているトリばかり、後の三割は若鳩で、兄弟が総合優勝しているトリばかりを選びました。ちなみに千キロは成鳩を第一マークにし、総合三位に入りました。

早キリミットのマーク

菅原 そうすると、どちらかという安定性を重視したわけですね。百二十羽から一回で十羽は絞れなかったと思いますが、どのような段階を踏んで選んだのですか。

及川 「成鳩鳩舎」というのがあり、千キロを飛ぶと入れる、成鳩だけの鳩舎があるのですが、そこで入賞率のよい鳩を上から順番に七羽選びました。どうしても前のデータが中心になります。

「成鳩鳩舎」には巣箱が十個あって、中には二十羽入れるのですが、千キロ飛んだら、その後わざと直抱きさせて、鳩舎に愛着を持たせます。それからマーク鳩として見て、楽しみにしています。鳩にとって巣箱がマンションみたいな思い、自分の縄張りだと思ひ込ませるのです。

菅原 成鳩はそこから選んで、残りを多数いる若鳩から選んでいるわけですが、若鳩で地区Nを記録した鳩はいますか。

及川 私のところは全鳩帰還しました。菅原 選鳩眼が素晴らしいですよ。それでは船津鳩舎はどうですか。

船津 私の場合はスタートが四十五羽で速かったというだけです。百、二百キロは固め打ちをし、この間十羽くらいまとまってきたのですが、来た系統を見ると一つの系統だったのです。一〜十五番目が



菅原 明鳩舎（阿賀北連合会）
羽越ブロック連盟長
☆95年指宿ドリムナショナル総合優勝

菅原 レース前の調整法等はありますか。
及川 私はレース毎にこうする、という

やるからには全力で

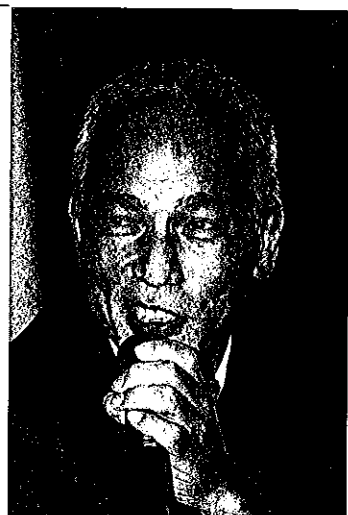
定に対する考えをお聞かせ下さい。
岩田 私は最近仕事が忙しく、ヒナの舎外は今年になって三回しかやっていません。自分自身で見れないので自信がない、そのため一般論として及川さん言うように鳩を観察しながら系統のよいトリを第六感で選んでいくより手はないと思います。

菅原 それでは今後どのようにNPCに参加していくか、教えてください。
及川 昨年九位で今年は七位。「おめでとう」とは言われますが、私自身は不服で

など比較的上位に来る系統から選ぶより仕方がないですね。七百キロ前後でスピードのある系統がいるわけですから、それを十分考慮し、出来のいい鳩、途中調子のよい鳩からピックアップするでしょう。
菅原 お三方の話を聞くと、系統的に、または質のよい鳩を選ばれたわけですね。次にマーク鳩のポイントをお聞かせ下さい。
及川 鳩を選ぶところから始めて、鳩と接している時間がどれだけ多いか、だと思います。私は昼間、結構家にいることができますので、少し時間があると鳩を見ている。一羽一羽の状態や癖を観察するのが大切だと思います。直感もありますし、系統も勿論大切ですが、選ぶポイントとして、なるべく細やかに鳩を見るように心がけています。
船津 鳩を見る眼に自信がないので、結局のところ系統で選んでいます。もともとスタート羽数も少ないのですが、全レースに参加したいので、百キロで速いトリでも千キロレースに出します。優勝すると次のレースに出すのを勿体無いと言われますが、

私は全部使い切ります。種鳩は全てが無記録です。その鳩をどうして選ぶかというと、結局、自分で好きな鳩、飼っていて気持ちいいと思う鳩を飼育し、レースをやっています。だから記録鳩はあまり重視していません。あるのは一つの飛び筋ですから。それからどの鳩が飛び出すかはわかりません。実際に百キロが速かったトリが千キロまで速かったという鳩が随分いるので、結局系統、だから百キロで速いトリを選んでいます。
菅原 百キロからGNまで速いというのは鳩飼いとっては夢のようですね。種鳩はどのように選んでいるのですか。
船津 私は毎年十羽ずつ、自分で気に入った鳩だけ種鳩に下ろしています。系統も見るのですが、私は鳩飼育歴は二十五年ですが、レースは八年です、というのは、鳩が好きだから飼っているだけでいいのです。それで選んだら飛んでくれた、という感じ

です。来年は優勝目指して頑張ります。
船津 また来年も参加しようと思います。来年も入賞する、というのは難しいでしょうが、頑張りますので宜しくお願いします。
岩田 レースをやるからには全力で取り掛からなければならぬ、そこで細かい鳩の動作から観察してレースに臨む。鳩レースの成功は一つのテクニクとか、そういうものではないと思います。ヒナを育て、交配、作出して、それから細かい、いろいろなことへの心配りの集積のようなものが、成績となって表れると思います。私は今年で八十四歳です。今日集まられた中でも一番年長ですが、昨年十一月にベルギーのナショナルの表彰式で約二千人が出席していた中で、私が一番の年長者でした。これだけ長い間鳩を続けてきたことは外国でも評価して頂いております。とにかく体の続く限りレースをやりたいと思っています。私も全面的に応援させて頂きたいと思っていますので、皆様もお友達を誘って、ぜひNPCを千チーム参加まで盛り上げて下さい。
菅原 皆様どうもご協力ありがとうございました。



及川 茂鳩舎（新日本連合会）
NPC全国七位（昨年度全国九位）
☆若大将系の形成者として全国的に著名。

すべて一族で来ていたので、どれを出しても同じだと思いました。スタートした中で飛んでいる一族のラインは二十六羽いて、その中から選びました。
菅原 二鳩舎のお話を聞いて岩田鳩舎としてはどのようにお感じになりましたか。
岩田 私はここ数年、自分が選んだ鳩をハンドラーに全て任せているので、私はマーク鳩を自分で選んでいません。ただ、私の意見としては、もし私がマーク鳩を選ぶとしたら百キロか二百キロレースである程度スピードのある鳩、系統、兄弟や親子

など比較的上位に来る系統から選ぶより仕方がないですね。七百キロ前後でスピードのある系統がいるわけですから、それを十分考慮し、出来のいい鳩、途中調子のよい鳩からピックアップするでしょう。
菅原 お三方の話を聞くと、系統的に、または質のよい鳩を選ばれたわけですね。次にマーク鳩のポイントをお聞かせ下さい。
及川 鳩を選ぶところから始めて、鳩と接している時間がどれだけ多いか、だと思います。私は昼間、結構家にいることができますので、少し時間があると鳩を見ている。一羽一羽の状態や癖を観察するのが大切だと思います。直感もありますし、系統も勿論大切ですが、選ぶポイントとして、なるべく細やかに鳩を見るように心がけています。
船津 鳩を見る眼に自信がないので、結局のところ系統で選んでいます。もともとスタート羽数も少ないのですが、全レースに参加したいので、百キロで速いトリでも千キロレースに出します。優勝すると次のレースに出すのを勿体無いと言われますが、

私は全部使い切ります。種鳩は全てが無記録です。その鳩をどうして選ぶかというと、結局、自分で好きな鳩、飼っていて気持ちいいと思う鳩を飼育し、レースをやっています。だから記録鳩はあまり重視していません。あるのは一つの飛び筋ですから。それからどの鳩が飛び出すかはわかりません。実際に百キロが速かったトリが千キロまで速かったという鳩が随分いるので、結局系統、だから百キロで速いトリを選んでいます。
菅原 百キロからGNまで速いというのは鳩飼いとっては夢のようですね。種鳩はどのように選んでいるのですか。
船津 私は毎年十羽ずつ、自分で気に入った鳩だけ種鳩に下ろしています。系統も見るのですが、私は鳩飼育歴は二十五年ですが、レースは八年です、というのは、鳩が好きだから飼っているだけでいいのです。それで選んだら飛んでくれた、という感じ